

渡辺酒造店(飛騨市)の大吟醸「蓬莱」

全国新酒鑑評会で金賞



全国新酒鑑評会で金賞を受賞した大吟醸酒「蓬莱」と渡辺久憲専務一飛騨市古川町壺之町、渡辺酒造店

飛騨市古川町壺之町の渡辺酒造店(渡辺久郎社長)の大吟醸酒「蓬莱(ほうらい)」が、2011(平成23)年全国新酒鑑評会で金賞を受賞した。(古宿博史)

6年ぶり 10回目 品質や香りに評価

同鑑評会は独立行政 主催。1911(明治 法人酒類総合研究所が44)年から行われ、日

本酒のコンテストとしては最も権威があるという。99回目の今年 は全国から875点の 出品があり、244点 が金賞を受賞。県内 の金賞は3点だった。 審査は同研究所鑑定官 らが品質や香りと味の バランスなどを評価し た。 蓬莱の金賞受賞は6 年ぶり10回目。兵庫県 産酒米の山田錦を35% 40%まで精白し、低 温で通常の倍の40日間 をかけて発酵。もろみ を酒袋に入れて自然に したたり落ちるしずく を集める「袋吊(ふく)り」工と呼ばれる製法で、 純度の高い酒に仕上げ た。 渡辺久憲専務(42)は 「昨年は猛暑で酒米 が硬く、発酵の調整 が難しかったが、板垣 博司社氏(とうじ)を はじめ蔵人らの情熱 が実り、例年以上に 素晴らしい出来栄え だった」と話してい た。 同じタンクで仕込ん だ酒は「蓬莱 金賞受 賞酒」と銘打って9月 2日から発売する。1 瓶720ミリ入りで5 250円。500本限 定。問い合わせは同酒 造店、電話0577(7 3)3311。